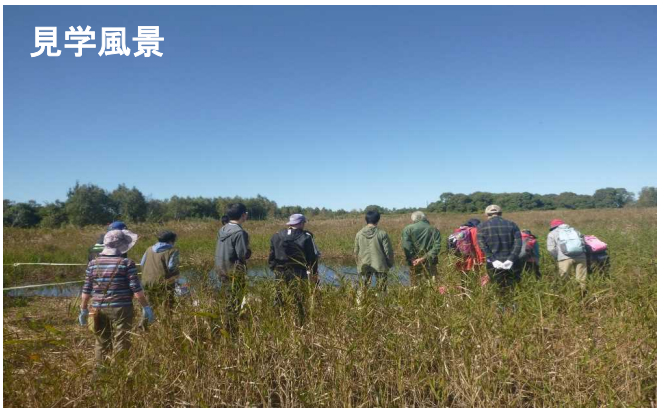
○夕張川新水路と石狩川下流幌向自然再生地（南幌町）

（施設概要）
　かつての石狩川流域には、釧路湿原を凌ぐ規模の石狩湿原が形成されていました。その内の一つ幌向原野には『ほろむい七草』と呼ばれる地域を特徴づける湿生植物が生育していましたが、治水事業、農地化等により安全で豊かな生活が実現した一方、これらの植物は僅かに生育するのみとなりました。夕張川に残存する酸性で養分の少ない泥炭土壌を基盤として、湿原の再生を目指しています。

（見学箇所）
　自然再生地内
（見学時間）
　5月～11月　午前10時～午後３時
　30分（最短）～60分（最長）
（見学目安人数）
　１枠あたり20人/班×1回※最大30人
　　（ただし、見学内容･時間は要調整）
（施設までのアクセス）
　・札幌駅より車で約５０分



○夕張川新水路と石狩川下流幌向自然再生地（南幌町）

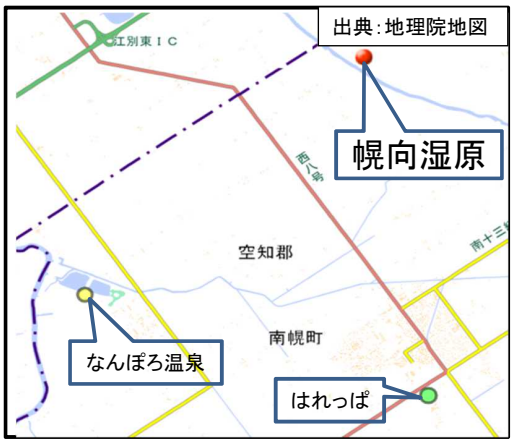
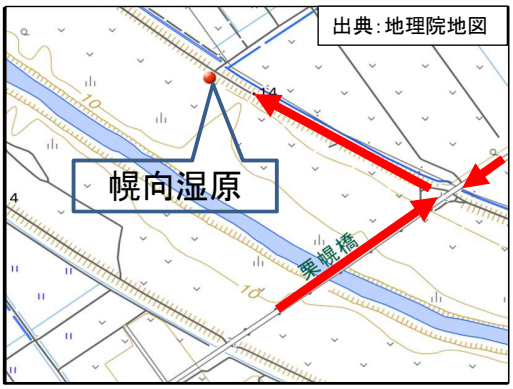
【駐車場・その他施設】

・駐車場：自然再生地横にあり
・トイレ：なし
※近くにコンビニ等もありません

【オススメポイント（周辺の観光スポットなど）】

　幌向湿原の周辺には、心と体を癒やす「なんぽろ温泉」、子供が喜ぶ室内遊戯施設「はれっぱ」等があります。

【注意事項】

・自然再生地内には、深い水路等があります。
・草などが生い茂っているため、長袖、長ずぼんでお越し下さい。サンダル等はご遠慮ください。
・自然再生地内の通路は狭くなっております。
・公共交通機関は近くにはありません。

【位置図】